

甲斐駒ヶ岳 黒戸尾根

2014年12月28日(日)～30日(火)

メンバー：花村(リーダー)、高木Y、池田T(記)

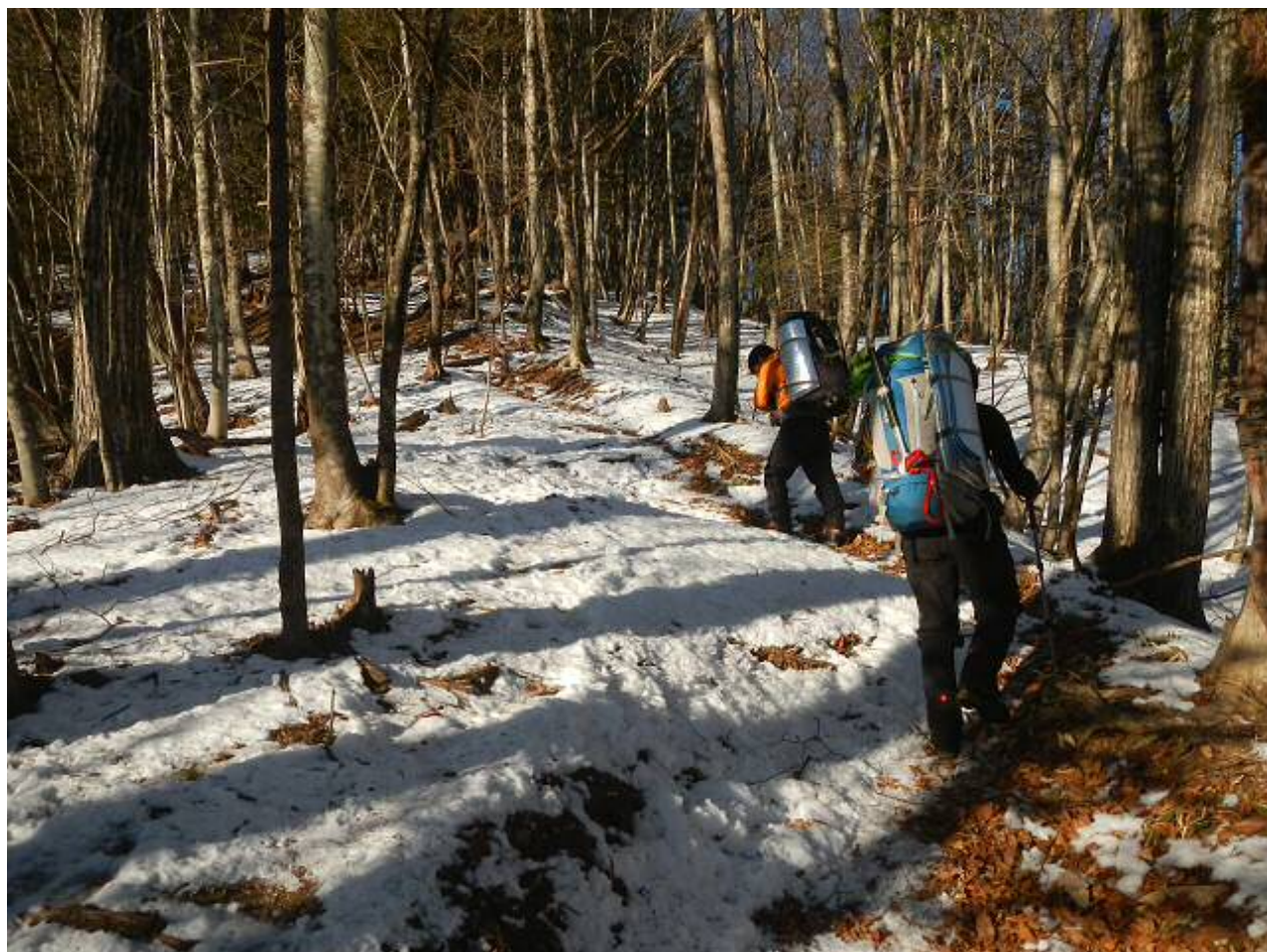
甲斐駒ヶ岳の歴史あるルート、黒戸尾根を五合目ベースで往復した。
例年よりも雪は多かったようだが、先行パーティーのトレースに助けられた。
2日目は降雪と視界不良のため停滞。3日目も途中から雪になったが何とか登頂して当日中に下山した。

12/28(日) 晴れ

前夜に竹宇駒ヶ岳神社の駐車場に到着。十数台の車が停まっていた。

7時前に準備を整えて歩き始める。

尾白川に架かる吊り橋を渡ると登山道になる。雪は少ないが凍っている所があるので転倒に要注意である。



標高1000mあたり。このあたりは雪は少ない。

この日は快晴で刃渡りから後ろを振り返ると八ヶ岳の眺めが素晴らしかった。



難所とされる刃渡りだが、鎖があるし雪が安定していたので問題なかった。



刀利天狗の手前の急な階段。頑丈な鎖が整備されている。

黒戸山のトラバースを終えて下りになるとやがて五合目に到着。
 テントを張れる場所はいくつかある。一番上の段には既に一张りあったが、あと3～4張りは行けそう。
 我々は少し下がった中段にテントを張った。
 崖下の祠の脇に張っているパーティーもあった。この日のテントは全部で4張りほどか。

夕食はリーダーお得意？の「きのこバターライス」。シメジなど生のキノコを贅沢に使った一品である。
 炊いている時はキノコとバターの香りがテントの中に漂って食欲を誘った。
 ただ、水の量を控えすぎてかなり固いご飯になってしまったのが残念・・・

気温が高めだったので就寝中は暑いぐらいだった。夜半から雪が降り始めた。

<タイム> 竹宇駒ヶ岳神社駐車場6:50 – 刃渡り12:00～12:20 – 五合目13:45

12/29(月) 雪

5時に起床したが雪はまだ降り続けている。風は強くないが視界は良くない。8時頃に停滞を決定。
 水を作った後は昼寝をしたりして過ごした。

12/30(火) 晴れのち雪

4時起床。空には星が出ている。ヘッドランプを点けて6時前に出発。七丈小屋までにはクサリ場やハシゴの急な登りがある。幕営装備一式を背負っていたら大変だと思う。五合目をベースにして良かった。



七丈第二小屋。このあたりまでは天気は良かった。



標高2500mあたり。雪が舞ってきた。



前方に見える岩稜帯を越えていく。



右側が切れている危険地帯。鎖にセルフブレイを掛けて登り降りした。



先が見えない中での登高。先頭を行くリーダーの姿が霞む。



山頂の石碑群をバックに。早々に下山を開始した。



多くの事故は下りで発生する。気が抜けない。

五合目のテントに着いてホッと一息。明日は予備日としていたのもう1泊しても良かったが、天気が下り坂だったこともあり、テントを撤収して下山した。



「刃渡り」の下り。凍結している箇所があった。



笹ノ平の分岐にて。今日は出発もゴールもヘッドランプ装着だった。

<タイム> 五合目5:50－七丈小屋7:10－山頂10:30－五合目13:15～14:00－駐車場
19:30

以上